

2026 年 9 月 28 日
株式会社みずほ銀行

Swift' s blockchain-based shared ledger 上の取引実行について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦）は、UBS AG とともに、このたび Swift' s blockchain-based shared ledger（以下、「Swift ledger」）上での試験取引を実行しました。

本取引では、将来的なトークン化預金を活用したクロスボーダー送金のサービスレベル向上に向けて、Swift ledger を活用したクロスボーダー送金実務を確認しました。今後も、Swift ledger に参加する金融機関および Swift と連携し、トークン化預金によるクロスボーダー送金の実現および Swift ledger 上のネットワーク拡大に向けた検討を継続していきます。

1. Swift ledger について

Swift ledger は、Swift が提供するブロックチェーン基盤を活用した台帳であり、2026 年 7 月に MVP（実用最小限の製品）をリリースしました。トークン化預金などのデジタル通貨を活用し、24 時間 365 日稼働するクロスボーダー送金を可能とする仕組みを提供します。

2. 試験取引の概要

Swift Ledger 上に試験環境を構築し、UBS と Swift ledger 上で接続のうえ、日本円およびスイスフランの 2 通貨建てのクロスボーダー送金を双方向で実行しました。今回の取引では、Swift ledger 上での送金取引の取扱プロセス、金融メッセージのフォーマット要件、Swift ledger 接続にあたり必要となる技術面での要件を確認しました。

3. 本件の目的

ブロックチェーン技術を活用した決済高度化は、国内外でトークン化預金やステーブルコインの活用が検討され、実証実験等の動きが活発化しています。本取り組みを通して実務的な知見を蓄積し、オンチェーン上のクロスボーダー送金のさらなる検討に活かすことを企図しています。

以 上